ゆりかご わくわく 通信

令和５年度７月号

社会福祉法人三田谷治療教育院
明石市立ゆりかご園
〒674-0051 明石市大久保町大窪2752
TEL. 078-918-5574 FAX. 078-918-5579
E-Mail : yurikago@sandaya.or.jp

いつも元気！ 飯塚園長ごあいさつ

夏真っ盛りの７月になり、厳暑の中、夏バテになっていませんか？

ゆりかご園でも、園庭のプール遊びと福祉センターでの水治療法が始まります。そして、嬉しいことに明石海浜プールから「障害のある子ども達が、利用出来るように配慮をしていきたいから、試しプール利用をしてくれないか」とのお声かけがありました。１度、試し利用をさせて頂き、どの様な配慮が必要かを検証する予定です。この様に子どもたちが、安心して出かけられる場所が広がっていくことを心から願います。そして、私たちが声を上げていくことが大切ですから、色々な手段を使いながら、「啓発」を続けていくつもりです。

新しく就任された丸谷市長の提案で、「タウンミーティング」が開始されました。第１回は「障害」がテーマで、私も参加させていただきました。予想を上回る申し込みがあったようで、当日はたくさんの人が参加されて、多種多様な意見が出されていました。社会が変わるには、ハードルは高いかもわかりませんが、市民（当事者）が意見を言える機会があることが、第一歩です。

子ども、高齢者、障害のある人などが、生きやすい世の中が、全ての人にとって生きやすい社会だと思います。

タウンミーティングの様子

迫力ある太鼓療育のご紹介♪ ～お子様の興味の幅が広がる療育を♬～

昨年度の２月から太鼓療育が始まり先月で４回目の開催となりました。

１回目は、太鼓の大きな音にびっくりして泣くお子様もいましたが、回数を重ねるごとに楽しむ姿が多く見られてきました。中には、太鼓の中で取り組んだリズム「ドンドン・ヤー」の掛け声と手を上に挙げるポーズが気にいって音楽遊びを行った時に同様のリズムで楽しむ様子も見られています。

また、太鼓の振動を体で感じたり、バチや手で太鼓をたたいたりと楽しみ方も広がってきました。たたくだけでなく演奏を聴く機会もあり、太鼓療育を通してお子様の興味が広がり、成長や新しい発見にも繋がればと考えています。

これからも太鼓療育を楽しみにしていてください。（柳瀬）

４回目の太鼓療育の様子

バチで太鼓をたたくお子様

ダウン症に特化したカナリヤ教室からのご報告！！ ～ミニ演奏会＆講演会～

ピアノ演奏をする鈴木凜太朗さん

令和４年10月より開始いたしました、ダウン症に特化した「カナリヤ教室」は令和５年度も多い時には９名の参加があり、にぎやかにスタートしています。今回は、いつもの教室と雰囲気を変え、鈴木凜太朗さんとそのご両親に来園していただき、ミニ演奏会と講演会を開催しました。鈴木凜太朗さんは、ダウン症で、生まれた時から右手が欠損しています。11歳からピアノの演奏を始め、国際障害者ピアノフェスティバルにも出場するほどの腕前となられていています。ミニ演奏会でも左手と右手首を使い、聴いている私たちの心に響く、素晴らしい演奏をしてくださいました。講演会では、これまでの凜太朗さんの成長の姿を写真や映像を交えて、お母さまがお話をしてくださいました。お母様のお話によると、出産後は「どうしてこんなつらい目にあうのだろう。」と思い人に見られないように凜太朗さんの右手を隠していたということです。しかし、凜太朗さんの成長や周囲の方との触れ合いのなかで、次第に前向きに進めるようになったことをお話してくださいました。当日は、５組の親子が参加され、熱心に聴かれるとともに、講演会後は楽しい写真撮影会となりました。

凜太朗さんは毎日、作業所から帰ってきて、２時間ピアノの練習をされていることです。凜太朗さんの日々の努力、右手首を使ってのピアノ演奏を勧め、指導されているピアノ教室の先生、凜太朗さんを心身ともに支えられているご両親など、すべてがうまく噛み合って、今の凜太朗さんの姿があるのだなと感じました。明日から自分も頑張ろうと思えるひと時でした。（副施設長：山本貴世）

凜太朗さんとの写真撮影会

新人職員紹介！ ～子どもたちが楽しく安心して過ごせるゆりかご園を目指して～

４月からゆりかご園で勤務しております力（ちから）さつきと申します。以前は幼稚園と小学校で子どもにかかわる仕事をしていました。ゆりかご園でもかわいい子どもたちとかかわる仕事ができてうれしく思っています。子どもたち一人ひとりとじっくり向き合い、子どもたちが楽しく安心して過ごせるよう頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。

ゆりかごギャラリー 明石市立ゆりかご園「ゆりかごギャラリー」からのお知らせ！

７月からのゆりかごギャラリーでは、昨年アートシップでお子様が作成された作品を掲示させていただきました。お子様１人１人が自分の思うままに画用紙の色の選択や絵具、クレヨンの色の選択を行い、シール等色々な道具を使い完成させてくれました。お子様の思いがいっぱい詰まった作品をぜひご覧ください。